

高野小学校・江北小学校 保護者・関係者のみなさんへ

平成25年12月

上沼田中学校・江北中学校 保護者・関係者のみなさんへ

「足立区立小・中学校の適正規模・適正配置実施計画（案）」

意見交換の記録

発行：足立区教育委員会事務局
学校適正配置担当課
電話：03-3880-5426（直通）

平成25年8月に江北地域の小・中学校の適正規模・適正配置実施計画（案）を公表後、8月29日（木）から10月2日（水）にかけて、江北地域の町会長・自治会長会議、開かれた学校づくり協議会、保護者説明会を開催させていただきました。ご出席いただきありがとうございました。

この資料は、その時にいただいた主な意見をまとめたものです。

◇説明会の日程

日にち	会議名
8月29日	第十三地区町会・自治会連絡協議会
9月 4日	高野小学校開かれた学校づくり協議会
9月 6日	上沼田中学校開かれた学校づくり協議会
9月10日	江北小学校開かれた学校づくり協議会
9月12日	江北中学校開かれた学校づくり協議会
9月19日	高野小学校保護者説明会
9月27日	江北小学校保護者説明会
9月30日	上沼田中学校保護者説明会
10月 2日	江北中学校保護者説明会

※同時期に、鹿浜地域の町会長・自治会長会議、開かれた学校づくり協議会、保護者のみなさんへ鹿浜地域の実施計画（案）の説明会を開催しています。

小学校の開かれた学校づくり協議会・保護者のみなさんからいただいた主な意見と教育委員会からの回答

いただいたご意見

回 答

Q1 高野小学校の周辺では、人口の増加が見込めると思いますが、区はどのように考えているのですか。

Q2 高野小学校の児童数は、あきらかに増えています。なぜ児童数が増えることが見込めない、と判断されたのですか。

Q3 東京都との土地の交換や空いた学校の土地を売るなど、両校以外の土地に学校を建てることは考えないのですか。

A1 就学前の居住人数や江北地域の状況から大幅な人口増加は見込めないと考えています。

A2 児童数が増えているのは認識しています。しかし、統合を考える際の学校規模は、学区域内の居住人数で考えており、居住人数は今後も現在と同程度で推移すると見込んでいます。

A3 両校以外の土地についても検討しましたが、現実的に難しいと判断し、今回の実施計画（案）を策定しました。

いただいたご意見

回 答

Q4 どうして小規模校はだめなのですか。

Q5 江北小学校が、統合校の位置として望ましいとした理由を教えてください。

Q6 江北小学校は、高野小学校よりも狭く、多人数の児童が入ることは無理ではないですか。

Q7 高野小学校の跡利用を優先し、統合校の位置を決めたのですか。

Q8 子どもたちの通学路の安全が守れるかどうか、とても心配しています。

Q9 高野小学校の現在の1年生は、落ち着いた環境の中で、6年生の1年間を過ごすこととなります。計画は変えずにこの状況を強いるのですか。

Q10 特別支援学級の子どもたちは、日暮里・舎人ライナーで通学していますが、今後、どのように対応するのですか。

Q11 統合校の場所の提示が延びた理由と経緯を教えてください。

Q12 この説明会で出た意見、数年先の状況の変化によっては、この実施計画（案）は変わる可能性はあるのですか。

Q13 過去に統合した学校の関係者のみなさんは、統合して良かったこと、良くなかったこと、色々な意見があると思います。聞き取り調査等行ってください。

Q14 地域の新しい核となるような機能を持った学校となるように考えていただきたい。

Q15 高野小学校の学区域の一部が変更になるとのことですが、どの学区域になるのですか。

Q16 統合地域協議会の立ち上げは、いつ頃になるのですか。

A4 小規模校の利点がありますが、12学級から24学級、なかでも12学級から18学級が望ましいと考えています。

A5 学校の敷地面積も考える必要がありますが、小学生の場合は通学距離がより重要であると考え、今回の実施計画（案）となっています。

A6 江北小学校の敷地面積を広げることは、現実的に難しいですが、現状の敷地面積でも十分対応できると考えています。

A7 高野小学校の跡利用を優先し、統合校の位置を決めたということはありません。

A8 通学指導員の方や地域の皆さんのお力もお借りし、先生方と安全な通学路の確保を進めていきたいと考えています。

A9 1年生は、統合の影響がないとは言えませんが、6年間同じ校舎で過ごすこととなります。統合年次については、計画的に進めていかなければならないと考えています。

A10 30年度と31年度の2年間は、高野小学校の校舎に通学します。32年度以降についてもこども支援センターげんきと連携していきます。

A11 どちらの学校の位置に統合校を造るかが検討の一番大きな要素であり、その決定に時間を要しました。

A12 2月から3月でのご意見やこの地域の数年先の状況などを踏まえ、今回この実施計画（案）をお示ししています。

A13 どのような形で行うのか、検討をさせていただきます。

A14 地域の皆さんにも喜んでいただけるような学校を作っていかなければならないと考えています。

A15 幹線道路や小・中学区域、町会などの関係を踏まえ、どこの学区域になるかお示しさせていただきます。

A16 両校のご理解のもと、なるべく早く立ち上げたいと考えています。

いただいたご意見

回 答

Q17 学校がなくなった場合、どこに避難したら良いのですか。

Q18 学校開放団体として利用していますが、統合後の利用はどうなるのですか。

A17 避難所については、災害対策課と連携しながら地域の状況を踏まえて検討していきます。

A18 皆様のご意見をいただきながら進めていくことになります。具体的にはこれからです。

いただいたご意見

回 答

Q19 どのくらいの人口になるのかつかんでいただきたい。

Q20 小規模校の評価を見直していただきたいと思います。

Q21 学校選択制度は、特例ではなくなってきました。居住人数だけで固定化して見るのではなく、ほかの要素も加味していく必要があります。

Q22 学校跡地の売買や東京都との値段交渉により、両校以外の土地に学校を建てることはできないのですか。

Q23 両校以外の土地に統合校ができないものか、という思いがとても強いです。

Q24 統合により、通学時間が長くなってしまいます。どのように考えているのですか。

Q25 統合校の校庭にプレハブ校舎が建った時、運動会や体育の授業への対応はどのように考えているのですか。

A19 0歳から11歳の居住人数や江北地域の状況について把握して、今回お示ししています。

A20 8年ごとの見直しの中で、再評価というものが出てくると思いますが、現段階では、過小規模・小規模の解消を基本として進めています。

A21 学校選択制度については、教育委員会で検討をしています。現在の考え方は、学区域内のお子さんにその学校に入っただき、余力がある場合に限り、学校選択を利用していただくことになります。

A22 財政面などから両校のいずれかの敷地に統合校を設置することとしました。

A23 検討はさせていただきましたが、両校以外の土地に統合校を建てる考えは現時点ではありません。

A24 中学校の場合は、通学距離だけでなく、部活動の関係から校庭は広いほうが良いとの考え方などを総合的に判断し、統合校の位置を決めました。

A25 統合の29年度・30年度は、上沼田小学校の校庭の活用を考えています。なお、仮設校舎の建設は28年度後半を予定しています。

いただいたご意見

回 答

Q26 上沼田小学校の校庭を2年間、統合中学校のために保持することは、経済的にも問題はないのでしょうか。

Q27 小学校の場合、半径800mというのはわかるのですが、統合校の位置を考える場合、防災面についても考える必要があるのではないですか。

Q28 統合校の名前はどのようなのですか。

Q29 生徒数が少なくなると、統合計画が前倒しになるということはあるのですか。

Q30 統合する小学校は、どこに建つのですか。

Q31 統合地域協議会と開かれた学校づくり協議会の性格は、どのように整理されているのですか。

Q32 統合地域協議会の立ち上げは、いつ頃を予定しているのですか。

Q33 学校がなくなった場合、避難所はどうなるのですか。

A26 統合後も、少しでも運動場を確保したいということで、上沼田小学校の活用を考えています。

A27 防災面も重要です。加えて、無理なく毎日通学できる通学距離を確保することが一番と考え、今回の（案）とさせていただきます。

A28 基本的には、新しい校名にするのが好ましいと考えています。

A29 現時点で、計画の前倒しなどは考えていません。

A30 30年4月に統合し、2年間は、高野小学校の校舎に通学します。32年4月から、江北小学校の位置に建つ、新校舎に通学します。

A31 統合地域協議会では、統合に関して主に協議していただきます。例えば、校名や子どもたちの交流事業などです。

A32 今回の説明会が終わった段階で、開かれた学校づくり協議会の皆様にご相談させていただきます。

A33 統合するまでは、これまでどおりと考えています。その後については、皆様のご意見をいただきながら、災害対策課と連携していきます。

ご説明の機会をいただきありがとうございました。

平成25年1月策定の「足立区立小・中学校の施設更新計画」に基づき、江北地域と鹿浜地域の実施計画（案）を平成25年8月に公表いたしました。

今回の説明会では多くのご意見をいただき、ありがとうございました。今後も、両校の関係者の皆様のご意見をいただきながら、進めてまいりたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育部 学校適正配置担当課 絵野沢・平野・船水

※ 説明会では多くのご意見をいただきました。紙面の関係上、主な質疑を掲載しております。